大津赤十字病院を受診された患者さんへ

本研究は、当院の倫理委員会で承認され、大津赤十字病院の施設長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 （研究番号）	筋層浸潤性膀胱癌に対する周術期デュルバルマブ併用療法の初期使用経験 （№1034）
当院の研究責任者 （所属）	泌尿器科　早田　直生
他の研究機関および 各施設の研究責任者	ありません。
本研究の目的	周術期デュルバルマブ併用療法の有効性と安全性を後ろ向きに評価すること
調査データ 該当期間	2025/10/01-2026/09/30
研究の方法 （使用する試料等）	●対象となる患者さん 筋層浸潤性膀胱癌における周術期デュルバルマブ併用療法を受けた患者さん ●利用する情報 診療記録（カルテ内）
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	当院での研究なので他施設への提供はありません
個人情報の取り扱い	研究対象者の診療情報を用いて行いますが研究対象者の氏名、住所、電話番号などの個人情報は研究用データとして使用しません。研究対象者には研究用の識別番号を付与し、氏名等の個人を特定できる情報と研究用データとの対応表を作成します。対応表は研究責任者が適切に管理し、研究関係者以外がアクセスできないように厳重に管理します。
本研究の資金源 （利益相反）	ありません。
お問い合わせ先	電話：077-522-4131 担当者：大津赤十字病院　泌尿器科　早田　直生
備考	本研究は既存の診療情報を用いて実施する後ろ向き観察研究であり、研究対象者一人一人から文書による同意を取得することが困難なため研究に関する情報を公開し研究対象者が研究への参加を拒否できる機会を保証するオプトオウト方式で実施します。研究への参加を希望されない場合には上記の問い合わせ先までお申し出ください。研究への不参加または参加後の拒否よって診療上の不利益を受けることはありません。